

# デジタル環境と図書館の未来

## —これからの図書館に求められるもの

細野 公男(慶應義塾大学名誉教授), 長塚 隆(鶴見大学教授) 共著

四六判・260頁 定価(本体2,500円+税) ISBN978-4-8169-2589-4 2016年3月刊行

### 激しく変化する情報技術と 図書館との関わりを展望する

- 情報技術の進歩・普及が、図書館とその利用者にとってどのような影響を与え、どう対応すればよいかを専門家が探ります。
- 学術情報の流通体制の変化、情報処理システムと図書館業務、著作権やライセンス適用の現状などをふまえて、今後の図書館の歩むべき方向を考えます。
- 学生にもわかりやすく、かつ実務の参考になる一冊。

#### 【著者プロフィール】

**細野公男** ほその・きみお 慶應義塾大学名誉教授。1940年生。1982年慶應義塾大学教授、2001-2005年慶應義塾図書館長を務める。主な著書:『情報システム学へのいざない:人間活動と情報技術の調和を求めて』(共編著、改訂版、培風館、2008)。「講座図書館の理論と実際 第5巻」(雄山閣出版、1991)。「福島原発事故への対処法—データ、情報、知識の観点から」『情報知識学会誌』(2012)ほか論文多数。

**長塚隆** ながつか・たかし 鶴見大学ドキュメンテーション学科・寄附講座教授。1948年生。国際図書館連盟(IFLA)のアジア&オセアニア地区常設委員会事務局長。主な著書:『数を表現する技術-伝わるレポート・論文・プレゼンテーション』(監訳、オーム社、2006)。「図書館情報学のフロンティア 10 図書館・博物館・文書館の連携」(共著、勉誠出版、2010)。「情報リテラシー [第3版]」(共著、樹村房、2012)ほか論文多数。

#### 「図書館サポートフォーラムシリーズ」について

図書館活動の社会的広報に寄与するという趣旨で1996年に創立された「図書館サポートフォーラム」の名称を冠した本シリーズは、緩やかで様々なテーマを通して、図書館活動の発展を出版面でサポートすることを目的とする。

#### 【目次】

はじめに

- 1章 図書館の変容  
情報技術とかわる概念と用語/機械化からデジタル化へ/情報機器…
- 2章 情報技術の現況と図書館  
現代の社会と情報技術/オープンデータと図書館…
- 3章 学術情報の流通体制の変化  
図書館が扱う資源の変化/機関リポジトリ…
- 4章 図書館業務システムから次世代図書館システムへ  
インターネットの普及による図書館システムの変貌/次世代型図書館システム…
- 5章 情報技術の利用にかかわる法律、権利、訴訟  
デジタル著作権管理/コンテンツの利用にかかわる権利…
- 6章 情報技術の動向と新たな動き—大学図書館  
電子書籍・電子専門書と大学図書館/クラウド時代の学術情報ネットワークと大学図書館…
- 7章 情報技術の動向と新たな動き—公共図書館  
公共図書館の活動・サービス形態の変貌/米国の公共図書館…
- 8章 情報技術の動向と新たな動き  
—国立国会図書館および関連機関  
博物館・文書館など各種の文化機関などとの連携…
- 9章 図書館を介した利用者サービスへの情報技術の影響  
利用者行動や図書館の使い方の変化/データ管理…
- 10章 各種の情報サービス機関が図書館に及ぼす影響
- 11章 図書館が今後取組むべき課題  
図書館員の問題対処能力の向上…

おわりに  
索引

2016.8

お問い合わせは… **日外アソシエーツ 営業局**

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845  
〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名

注文書

デジタル環境と図書館の未来  
—これからの図書館に求められるもの

定価(本体2,500円+税) ISBN978-4-8169-2589-4

冊



9784816925894